

「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。」 (新約聖書 マタイの福音書22章39節)

ライフ・ホープ・ネットワーク(LHN)にステイして出産した女性との関わりは、退所と同時に終わるわけではありません。特に、事務所の近くで毎週日曜日に行われる教会の礼拝には、多くのホームステイ「卒業生」がたびたび顔を出します。生まれた赤ちゃんが生後6ヶ月、1歳、2歳・・・と成長していく姿を見ることを、LHNスタッフはもちろん他の教会員も皆楽しみにしています。

先日、母子生活支援施設の職員の方にお会いする機会がありました。この施設には現在、ホームステイ卒業生で今も教会によく遊びに来るAさんが入居していますが、職員の方から「(Aさんと)プライベートでお付き合いくださっているようで、ありがとうございます。」と言われ、一瞬戸惑ってしまいました。Aさんとの関わりを「公私」で考えたことがなかったからです。他の教会員の方々がAさんと仲良くしているのと同じようにしているだけで、それがLHNスタッフとしての私の業務の範囲内か外かということは気にしたことはありませんでした。



▲ある日の教会で。絵本を読んであげているのは妊娠中のホームステイ、手前の赤ちゃんはホームステイ卒業生の子ども。

それはある意味では仕事とプライベートの区別ができていない、今の日本ではあまり推奨されない働き方かもしれません。でも私たちは衣食住のサービス提供者である以前に、ここを訪れる人の良き隣人でありたいと思います。人間関係が希薄な社会で助けを必要としている人にとって、「公」ではなく「私」の領域のサポートが持つ意義は大きいのです。そしてこのサポートを担っているのはスタッフだけではなく、教会関係者やカフェ・モナミの常連さん、近所の方々など、さまざまな方が個人的に、自発的に、LHNの相談者やホームステイ関わってくださっています。直接の関わりではなく経済的に支えてくださっている方もいらっしゃいます。その一人一人が、LHN とそこに連なる人々の「隣人」です。LHN創立20周年の今年、20年の間に隣人となってくださった皆様に心から感謝申し上げます。

代表 富田美代子

## 2024年度(1-12月) 活動報告

＜相談実績(新規相談者数)＞ Phone/email clients

妊娠 Pregnant	158	相談中に出産を決心：16名
中絶後 Post-abortion	184	ステップ学習開始：43名 ステップ学習終了：4名
その他 Other	9	
合計(人)	351	面談・同行：7名

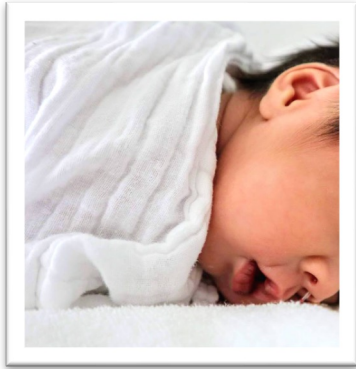
＜ホームステイ実績＞ Homestays

特別養子縁組 Adoption	1	昨年からの継続
シングルマザー Single mother	1	
その他 Other	1	
合計(人)	3	

年間の相談者数は初めて350名を超え、過去最も多くなりました。また、2024年度より「面談・同行」の相談者数の集計を始めました。これは、実際のホームステイには至らなくても密接な関わりを持った相談者（病院や区役所への同行、事務所での面談・相談）の人数です。

# 特別養子縁組 実親体験記

7年前にホームステイをして出産し、赤ちゃんを特別養子縁組した栞(仮名)さん。当時の経験と今の思いを寄稿してくださいました。なかなか発信されることのない特別養子縁組の「産みの親」側の声を抜粋して掲載します。ぜひブログで全文をご覧ください！



ブログ全文はこちら

## 1 妊娠16週「このままでは死んでしまう」

妊娠がわかった当時、体調が悪く働いていなかった私は貯金もなく産婦人科に行く事もできないまま月日が経っていききました。なんとか助けてくれる所を探して、市がやっている妊娠SOSに現状を伝え、次の日には保健師さんが家に来てくれて産婦人科に連れていってくれました。その時には妊娠16週でした。それから数日後に保健師さんから連絡があり、LHNにホームステイすることになりました。

## 2 特別養子縁組を決めながらも揺れる心

シングルマザーになり1人で育てるのか、特別養子縁組をするのか、とても悩みましたが、心の奥底では、特別養子縁組にしようと考えていました。私の元で育つよりも、きちんとした両親がいて愛情をたくさん注いでもらって、やりたいことをやらせてもらえる環境で育った方が絶対に子供のためになると思いました。それでも、決意が揺らがない事はなかったです。毎日、部屋に戻って1人になると考えてしまって、どの選択をするのが正解なのか分からず涙を流すこともありました。

## 3 1044gで産まれた赤ちゃん、溢れた母性

妊娠27週で突然破水。帝王切開をすることになりました。ピピピピッ…と私の心拍音と先生方の器具を扱う音が数分聞こえた後、「産まれますよー！」と言われ、「ふにゃ」と、とても小さな声で泣いてくれたのを覚えています。次の日、NICUで赤ちゃんの保育器の中に手を入れると、1000gしかないとは思えないほど力強く私の指を握ってくれました。その時に、言葉にするのが難しいのですが「母性」というものが溢れてきました。愛おしくて、可愛くて、ずっと触れていたい気持ちでいっぱいになったのです。

## 4 決心してから託す日までの辛い時間

病室に戻ってから、どうするのが一番良いのか落ち着いて考えました。そして「特別養子縁組をお願いしよう」と気持ちが固まりました。決心した日から、産みの親が特別養子縁組をしたときの事をネットで沢山調べました。しかし、出てくるのは赤ちゃんを迎える養親さんの事ばかり。涙を流しながら「これからよろしくね」と赤ちゃんを抱っこする養親さんの姿は、未来の私が目の前にする姿なのだと思うと耐えられませんでした。「私にできること何かないかな」と思い、アルバムを作ろう！と決めて材料を買いに行き、養親さんが会えなかった1ヶ月間の赤ちゃんの写真とメッセージ、最後のページには名前に込めた想いと幸せになってほしいというメッセージを手紙にしました。

## 5 目を見て伝えた「よろしくお願いします」

赤ちゃんを渡す日。とても優しくとても素敵なお夫婦でした。私は作ったアルバムをお渡しして、「〇〇(子の名前)を家族として迎えてくださって本当にありがとうございます。よろしくお願いします」と目を見て伝えました。家に着くと、すぐに部屋に戻りました。言葉にならない喪失感。次の日から、ご飯が食べられなくなりました。赤ちゃんの書類を整理していた時に、NICUの看護師さんが書いてくれた赤ちゃんの記録を見つけて読んでみると、毎日どんなことがあったのか、可愛いイラストと写真を貼り付けて手書きで日記を書いてくれていました。ポロポロ泣きながら全て読み終わる頃には、「あの子はとても守られて、大切にされて可愛がってもらっていたんだな」と思うと心が少しだけ楽になるような感覚になりました。

## 6 長く辛かった7年間、でも後悔はしない

私がこうして特別養子縁組に託した子供の事を話せるようになるまで7年かかりました。1044gで産まれた息子は、奇跡的に何の障害もなく、お姉ちゃんと共に元気に育っています。写真からご両親に沢山愛されている事が伝わってくるほど、幸せそうな顔をしていて養親さんには感謝の気持ちでいっぱいです。いま、どうしたらいいのが悩んでいるお母さん達に伝えたいです。どうか、1人で抱え込まず相談してほしい。1歩の勇気を振り絞ってみたら、あなたの居る世界は変わります。

## 中絶後相談者の声

中絶後に相談をくださったYさんが、カウンセリング終了後の感想をお寄せくださいました。辛い経験を話すのは勇気がいることだったと思いますが、ご自分の経験が誰かの役に立つのであれば、とご協力くださいました。Yさん、本当にありがとうございます。

### 1 どのような経緯でライフホープネットワークに相談しましたか？

中絶をする前の悩んでいるときに、インターネットを調べていたところライフホープネットワークさんのホームページにたどり着きました。そのときは、ホームページの内容をみただけで、相談の電話をするには至りませんでした。今思えば、このときに勇気を出して電話をして相談していたら、違った結果(中絶には至らなかったかもしれない)になったのではないかと、今でも後悔しています。そして中絶直後に、罪悪感と喪失感と悲しみでどうにもならずにいたときも、ネットからライフホープネットワークさんのホームページにたどり着きました。そのときに初めて中絶後カウンセリングを知りました。しかし、そのときも相談するには至りませんでした。中絶から丁度一年後の日、悲しみと罪悪感で精神がどうにもならずいたとき、ライフホープネットワークさんのことが頭をよぎり、泣きながら電話をしました。

### 2 カウンセリングの中でどんなことが助けになりましたか？

まずは、中絶という事実に向き合せてくれたことが助けになりました。中絶後からは、ただただ罪悪感の中で生きて、感情を押し殺すようにしていました。しかし、カウンセリングを受ける中で中絶をした自分と向き合い、赤ちゃんのためにもこれからどのように生きていくべきなのかを教えていただけた気がします。そして、中絶後以降、夫に対する怒りがうまくコントロールできない日々が続いていたのですが、カウンセリングを夫婦で共有していくことで、夫への怒りや、夫と向き合うことができ、助けになりました。

### 3 これからの目標や計画はありますか？

中絶後は新たな命を授かりたいなんて思っただけではないかと思っていましたが、カウンセリングを受ける中で、自分の正直な気持ちを再確認し、新たに命を授かりたいという目標にたどり着きました。(中絶しておいてまた授かりたいという身勝手なことは自分でも重々承知しております。)

### 4 同じように悩んでいる方にアドバイスはありますか？

まずは、悩んでライフホープネットワークさんに辿り着いたのであれば、勇気を出して電話をかけ、相談してください。妊娠中、特につわりが厳しい状況のときは、精神が不安定で、大きな決断ができる精神状態にはないと思います。だからこそ、何を選択するにせよ、誰かに相談することはすごく大切だと思います。私は、夫と十分に話し合っただけで中絶を決めましたが、結果、あのかの精神状態で夫と決めたことには後悔しかありません。事が事なので、誰にも相談できないことであるからこそ、ライフホープネットワークさんのような第三者でありプロの方に相談することは非常に大切だと思います。それから、中絶をした過去は、一生自分に残っていきます。まだ悩んでいる段階の方でしたら、どうか自分に中絶という過去を残さないように生きていく方を選んでほしいと思います。

## 2024年下期 取材協力・講演

### ● 7月22日 CBCテレビ「チャント！」

“彼氏は音信不通、親からは暴力…「死にたい」ひとりぼっちの妊婦を救ったのは？”

(下のQRコードより、YouTube動画をご覧ください)



- 7月23日 NPO法人いるから主催「予期しない妊娠への対応学習会」
- 12月7日 愛知県助産師会「中絶後のケアについての学習会」
- 私立高等学校の自主学習課題への協力 (2校)

[https://youtu.be/o3J\\_gVYeY0c?si=dMEJ9HTebjHMvcj](https://youtu.be/o3J_gVYeY0c?si=dMEJ9HTebjHMvcj)

# 2024年度会計報告

単位：円 JPY

項目		2024年実績	備考
前期繰越(A) Opening balance		3,055,558	
収入 Income	米国寄付金 Donation from USA	1,839,759	
	教会献金 Donation from church	518,591	
	個人献金 Donation from individuals	2,333,500	
	受取利息 Interest	226	
	雑収入 Other income	60,140	講師料・為替差益
	LHN収入合計(B) Income total	4,752,216	
支出 Expenditure	人件費 Café wages (homestay)	475,487	ホームステイ担当スタッフ、ホームステイのカフェ就労
	通信・交通費 Communication/Transportation	201,246	
	光熱水料費 Utility	150,000	電気・ガス・水道
	家賃・駐車場 Rent/parking	770,000	
	ホームステイ立替費 Homestay expenses	0	
	広告宣伝費 Promotion	4,362	ウェブサイト管理費等
	図書費 Books	3,000	
	管理諸費 Administration	344,245	税理士・司法書士・振込料
	雑支出 Other	80,647	修繕費等
	LHN経費合計 Expenditure subtotal	2,035,987	
	収益事業経費 Café expenditure	2,737,563	
	支出合計 Expenditure total (C)	4,773,550	
経費外収支 Asset adjustment (D)		△561,435	固定資産償却等
<b>現預金残高(A+B-C-D) Closing balance</b>		<b>3,595,659</b>	

特別会計 動画プロジェクト部門	収入 Income	3,405,000	米国財団からの助成金
	支出 Expenditure	3,405,000	動画制作費、人件費
	収支 Balance	0	

## サポーター募集中です！

ライフ・ホープ・ネットワークは皆様からのご寄付のみで運営されているボランティア団体です。支援を必要としている女性たちと小さな命のために安定的に活動を続けるため、一人でも多くの方にサポートいただければ幸いです。

### 銀行振込

- ゆうちょ銀行の口座から  
00850-5-131374  
「ライフ・ホープ・ネットワーク」
- 他行の口座から  
ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900 / 店番 089）・当座  
口座番号 0131374

### クレジットカード

Ready For (レディ・フォー) のサイトからクレジットカード決済ができるようになりました！  
<https://readyfor.jp/projects/lifehopenetwork>（毎月定額のご寄付になります）



一般社団法人 ライフ・ホープ・ネットワーク

- 事務局：〒454-0023 名古屋市中川区石場町2-23-2 ● TEL：052-363-3393
- カフェモナミ：〒454-0022 名古屋市中川区露橋2-29-13 ● Email: [support@lifehopenet.com](mailto:support@lifehopenet.com)

<https://www.lifehopenet.com/>

